

みて！みて！きて！ ミニ情報



上田広域の新しいごみ焼却施設の 早期建設を！！

上田広域では現在、次の3か所で可燃ごみを焼却しています。

1. 上田クリーンセンター（昭和61年4月稼働）
上田・真田地域、青木村対象...**今年で30年経過**
2. 丸子クリーンセンター（平成4年4月稼働）
丸子・武石地域、長和町対象...**今年で24年経過**
3. 東部クリーンセンター（平成5年8月稼働）
東御市対象 ...**今年で23年経過**

これらはいずれも焼却炉の耐用年数（20～25年）を経過、または、経過しようとしており、修理費も多額な費用もばかになりません。ある試算によると、6年間で3施設の修理費が44億円かかるであろうと見積もられています。

これらの施設を新しく1か所の施設に統一しようと、ごみ減量に取り組んでいますが、建設地の決定に至らない状況です。近年、焼却施設は、有害ガス除去装置やバグフィルタ等の高度燃焼管理により、CO₂やダイオキシン等の有害物質は除去され排出されません。

何が問題で決定されないのか、一番の問題は何なのか、具体的な問題が出されていません。各地から収集されたごみの運搬車による交通の心配であれば道路整備や交通ルールの徹底により防げるのではないかと思います。

今、老朽化した焼却炉を何とか修理をしながら、稼働させている状況がいつまで続くのか、大変不安です。**焼却炉は市民生活に直結した無くてはならない大変重要な施設**です。地域住民の声も聴きつつ、上田広域の4市町村長で、それらの問題解決に向けて話し合い、早期の新施設着工を望みます。



このミニ情報のカレンダーにて毎月館内で行われる催しをお知らせいたします。催し物がない日でも、気楽にお出かけください。良い情報交換ができると思います。

環境に配慮したグリーン購入のお手伝いとして、エコ文具の販売、ペットボトルから作ったネクタイの販売と、手づくりのリサイクル品、布ぞうり、袋物、さき織り製品等の販売をしています。

古着の回収

3月4日（金）午前10時から正午

回収する物は、どなたかが着られる状態の衣類で、破れたり、汚れがあったりするものは回収できません。時間内に持参してください。

ごみ減量に御協力ください。

衣類を燃やさずリサイクルしましょう。

発行者 「エコ・サポート21」
天神3丁目11番31号
電話 23-5144

平成28年3月号

1	火	
2	水	
3	木	
4	金	古着回収日
5	土	休館日
6	日	休館日
7	月	布ぞうり作り
8	火	
9	水	ごみを語ろうティータイム
10	木	着物からチュニック作り
11	金	
12	土	休館日
13	日	休館日
14	月	布ぞうり作り
15	火	
16	水	
17	木	着物からチュニック作り
18	金	
19	土	休館日
20	日	休館日（春分の日）
21	月	休館日（振替休日）
22	火	
23	水	
24	木	
25	金	
26	土	休館日
27	日	休館日
28	月	
29	火	
30	水	
31	木	

ごみの分別については、インターネットでも御案内しています。（上田市ホームページで「ごみ」を“検索”）

さあ！出かけましょう エコ・ハウスへ

学び・実践！！色々な物が見えてくる

ごみ減量アドバイザーに任命され、2年近く経ち任期も終わりに近づいてきました。この間、目に見えて変わったのは、自室の机周囲のごみの状況です。以前は、ごみを捨てるためのごみ箱1つ、そこに何でも不要な物はそこに一旦入れて、ごみ収集の前に取り出して分けていました。これだと時間もかかり、分別が適切にできなかつたりしていました。アドバイザーになり、指導、指摘され、また、自分が逆の立場になってみると今やっていることはまずいと思いました。

そこで、ごみ箱を2つ用意し、一方には「プラごみ」、もう一方には「燃やせるごみ」、背後に「雑がみ回収袋」、その横には「プリンターインクカートリッジ」の回収箱、その箱にプラ袋を数枚用意し、乾電池・ライター・プラごみ・金属ごみ等を分けて入れるようにしました。ごみは出た時に分けて入れる方が効率的で正確に処理できます。

実践して、ごみの分別に2つ問題点があることに気付きました。

1つ目は、「正確な知識」。例えば、プラごみは包装容器でプラマーク付の物です。その他のプラスチック類は「燃やせないごみ」です。その他、蛍光管は水銀が入っているので「有害ごみ」ですが、電球は「燃やせないごみ」に分別です。

2つ目は、「分別はわかっているけど迷ってしまうものがあること」。例えば、新聞に入ってくるチラシと家に投函されるチラシの違い。また、プラごみで小さくて洗えない物、例えば納豆に付いてくる醤油・からの袋の処理方法等の徹底も情報をしっかり出していかないと理解が難しいと感じました。どれだけの人が「正確な知識」を理解できているのでしょうか。

体験コーナー

空き缶のリサイクル

牛乳パックのリサイクル

少しの時間で作れる物があります。

生ごみの堆肥化とごみ減量

わかりやすく、すぐ実行できるごみ減量法をアドバイスいたします(申込不要)。

生ごみ処理基材「ぱっくん」は、昨年4月から無料で配布しています。生ごみを燃やさず、有効活用しましょう。御協力ください。

“焼却炉がギブアップです！！”



わくわく講座（参加費各回 100 円） 託児は御遠慮願います。

申し込みは 3月1日（火）以降、電話でエコ・ハウスへ（受付は電話のみ）。

布ぞうり作り（定員 10 名）

サラッとした感触が素足に心地よく、外反母趾にも効果あり。古布を捨てずにカラフルな布ぞうりはいかがですか。使い古した木綿のシーツ、浴衣、洋服を裂いて、わらじのように編んで作ります。

日 時：3月7日（月）、14日（月）午前10時～午後3時（2回コース）

持ち物：ものさし（30cm）、布用はさみ、昼食

材料費：30円。材料は各自、手持ちの布を持参してください。

（浴衣、シーツ、布団カバー等ほどいて、布を5～6cm幅に裂いて持ってきてください。）

着物からチュニック作り（定員 8 名）

不要なものがリサイクルやリフォームで生まれ変わる楽しさを体験しませんか。

日 時：3月10日（木）、17日（木）午前10時～午後3時（2回コース）

持ち物：着物（ほどいて）、裁縫道具、型紙用紙、昼食

諸経費：100円

材料費：別途

ごみを語ろうティータイム（参加費無料） お茶を飲みながら気楽に語りましょう。

日 時：3月9日（水）午後1時30分～3時

申し込み、問い合わせ先

「エコ・ハウス」（上田クリーンセンター内） 上田市天神 3-11-31 23 - 5144

エコ・サポート 21 ホームページ <http://www.city.ueda.nagano.jp/haiki/kurashi/gomi/eco-house/>